

日本植物病理学会報 第74巻

目次

津山 博之先生	123
会長講演	
バイオサイエンス的植物病理学の役割	露無慎二 125
学会賞受賞者講演	
ダイアンソウイルスの遺伝子発現機構と宿主抵抗性回避	奥野哲郎 128
本邦に発生するウイロイドの研究	佐野輝男 131
キュウリモザイクウイルス—宿主植物の相互作用に関する分子生理学的研究	高橋英樹 134
学術奨励賞受賞者研究要旨	
ファイトプラズマのゲノム解読と表面タンパク質の解析	柿澤茂行 137
拮抗細菌による植物菌類病の生物防除に関する研究	染谷信孝 138
<i>Pseudomonas syringae</i> のフラジェリン糖鎖と病原性に関する研究	竹内香純 139
原 著	
枝枯症菌 <i>Diaporthe</i> sp. 接種キウイフルーツ枝における抗菌性物質の生成	衣川 勝・加藤 寛・秋光和也 1
<i>Fusarium oxysporum</i> f. sp. <i>tanacetii</i> によるナツシロギク萎凋病 (新称)	廣岡裕史・松本 謙・海老原克介・植松清次・小林享夫・夏秋啓子 7
収穫期のベンゾイミダゾール系薬剤散布前のハウスミカン園および極早生温州ミカン園における同系薬剤耐性緑かび病菌の検出状況と同系薬剤による防除効果の低下	田代 暢哉・井手 洋一・井下美加乃 89
植物ウイルスの感染細胞内に見られるパイロプラズム (viroplasm) の比較的电顕観察	山下 修一・土居 養二・Kitajima, E. W. 97
クロミサンザシ白粒葉枯病菌 <i>Mycopappus alni</i> の5科の樹木に対する病原性と侵入部位	高橋由紀子・松下範久・寶月岱造・原田幸雄 140
メロンえそ斑点ウイルスの媒介菌 <i>Olpidium bornovanus</i> に感染阻害効果を示す新規 <i>Bacillus</i> 属菌の選抜	池頭靖夫・大木健広・松尾和敏・相野公孝・鍛冶原寛・植松清次 田中千華・竹内繁治・紀岡雄三・野口勝憲・津田謙次・津田新哉 148
極早生温州ミカンの緑かび病に対するベンゾイミダゾール系薬剤とイミノクタジン酢酸塩液剤との混用散布による防除効果の向上	田代暢哉・井手洋一 297
LAMP法を用いた種子からのスイカ果実汚斑細菌病菌 (<i>Acidovorax avenae</i> subsp. <i>citrulli</i>) の検出	大矢仁志・中川寛章・齊藤範彦・上松 寛・小原達二 304
トマト養液栽培でのヨウ素処理による青枯病の発病抑制効果	小粥理絵・山口秀幸・福岡真里・丸尾 達・雨宮良幹・篠原 温 311
LAMP法を用いたカンキツグリーンング病原細菌検出の反応条件と非磨砕 DNA 抽出法の検討	奥田 充・河野伸二・村山裕子・岩波 徹 316
イネばか苗病による徒長苗の形態とばか苗病菌の分布およびプール育苗による発病抑制	内藤秀樹・齊藤健介・古屋廣光・藤 晋一 321
親水性不織布を利用した灌水法のイチゴ炭疽病に対する防除効果	米本謙悟・三木敏史・広田恵介・板東一宏 328
短 報	
根部増強処理によるナシ白紋羽病発病樹の樹勢回復	井手洋一・田代暢哉 13
我が国のゴルフ場におけるクリーピングベントグラスおよびケンタッキーブルーグラス葉腐病菌 (<i>Rhizoctonia solani</i>) の菌糸融合群	早川敏広・百町満朗・戸田 武・矢口重治・小林真樹・佐々木伸浩 16
光フェントン反応で生成するOHラジカルによるイチゴうどんこ病の防除効果	佐久川容子 110
ストロビリン系薬剤耐性イチゴ炭疽病菌 [<i>Colletotrichum gloeosporioides</i> (<i>Glomerella cingulata</i>)] の発生	稲田 稔・石井 英夫・Chung, Wen-Hsin・山田 智子・山口純一郎・古田 明子 114
<i>Curvularia lunata</i> によるサトウキビ斑点病 (新称)	西 菜穂子・牟田 辰朗・中村 正幸・竹牟禮 稜・月星 隆雄 118
メンブレンフィルター免疫染色法を利用したスイカ種子からのスイカ果実汚斑細菌病菌の検出と分離	松浦貴之・白川 隆・佐藤仁敏・井上康宏・畔上耕児 153
<i>Colletotrichum destructivum</i> によるシソ炭疽病 (新称)	瓦谷光男・西村昭雄・森脇丈治・富岡啓介・佐藤豊三・岡田清嗣・中曾根渡 335
1穂内のいもち病罹病全イネ籾から分離された <i>Pyricularia grisea</i> の <i>Pot2</i> 遺伝子型	生井恒雄・大友宏輔 340
病 害 短 信	
<i>Rhizoctonia solani</i> AG-4 HG II によるニンジン苗立枯病 (新称)	米本謙悟・広田恵介・百町満朗 20
<i>Colletotrichum acutatum</i> Simmonds ex Simmonds によるオリーブ新梢枯死症	衣川 勝・加藤 寛・秋光和也 157
<i>Rhizoctonia solani</i> AG-4 HG-III によるオカヒジキの立枯病 (新称)	萩原奈央子・窪田昌春・西 和文・加藤栄美 162
<i>Fusarium foetens</i> によるペゴニア株腐病 (新称)	関根崇行・菅野博英・青木孝之 164
<i>Phoma exigua</i> Desm. var. <i>exigua</i> によるゴボウ根黒斑病 (新称)	粕山新二・桐野菜美子・谷名光治・那須英夫 343

<i>Diaporthe melonis</i> var. <i>brevistyluspora</i> および <i>Phomopsis</i> sp. によるブドウ脱粒病 (新称)	衣川 勝・兼松聡子・加藤 寛・秋光和也.....	346
---	--------------------------	-----

講演要旨

平成19年度地域部会講演要旨

九州部会	2007年10月31日～11月1日	鹿児島市	24
関東部会	2007年9月13日～14日	厚木市	33
東北部会	2007年9月20日～21日	秋田市	48
関西部会	2007年10月6日～7日	岐阜市	56
北海道部会	2007年10月11日～12日	札幌市	79

平成20年度日本植物病理学会大会講演要旨	167
----------------------	-------	-----

本会記事	84, 121, 282, 350
------	-------	-------------------

学会ニュース	第1, 2, 3, 4号
--------	-------	--------------

第74巻総目次	第4号
---------	-------	-----

INDEX	第4号
-------	-------	-----